

衛研第2-42号
平成30年 1月17日

感染症発生動向調査事業
各関係機関の長様

埼玉県衛生研究所長

感染症発生動向調査事業週単位情報の送付について（通知）

このことについて、別添のとおり送付いたします。
なお、今週は下記の内容を含んでいます。

記

1. 今週の県内情報
2. インフルエンザ流行情報
3. 今週の全数把握対象疾患の報告数、累計
4. 今週の定点把握対象疾患の報告患者数、定点当たり報告数
5. 全国及び関東情報
6. Saitama Infectious Agents Surveillance Report
埼玉県病原微生物検出情報（月報）
7. 今週の流行状況

担当 埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報担当
電話 0493-59-9325
FAX 0493-59-9613
e-mail p5349952@pref.saitama.lg.jp

感染症発生情報（週報）

埼玉県内情報 平成30年第2週（平成30年1月8日～平成30年1月14日）

今週の注目される疾患

図は次ページ以降に掲載

全数把握対象疾患では、一類、二類（結核を除く）の届出はなかった。三類感染症は、コレラ1人の届出があった。四類感染症は、E型肝炎1人、つつが虫病1人、レジオネラ症1人の届出があった。五類感染症は、アメーバ赤痢3人、後天性免疫不全症候群1人、侵襲性肺炎球菌感染症4人、梅毒4人、播種性クリプトコックス症1人、百日咳2人の届出があった。

定点把握対象疾患では、インフルエンザ(23.64→17.48→29.46：図1-4)の定点当たり報告数は、前週より増加した。年末年始の休暇が明け、小中学校等の授業が開始されたこともあり、今後の患者数の急激な増加には注意が必要である。保健所別では、幸手(42.43)、草加(38.21)、加須(37.20)保健所管内からの報告が多い。第51～2週の4週間(12月18日～1月14日)に採取されたインフルエンザ検体のうちウイルスの型別が終了した121検体は、B型(山形系統)が60検体(49.6%)、AH1pdm09型が48検体(39.7%)、AH3型が12検体(9.9%)、B型(ビクトリア系統)が1検体(0.8%)であった。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(1.13→2.37)の定点当たり報告数は、前週より増加した。保健所別では、川口(5.82)、春日部(5.00)保健所管内からの報告が多い。伝染性紅斑(0.07→0.18)の定点当たり報告数は、前週より僅かに増加した。保健所別では、川口(1.12)保健所管内からの報告が多い。

眼科定点報告対象疾患では、急性出血性結膜炎2人、流行性角結膜炎33人(前週20人)の報告があった。基幹定点報告対象疾患では、マイコプラズマ肺炎4人、クラミジア肺炎1人、インフルエンザ(入院)16人の報告があった。

<全数把握対象疾患の患者情報>

一類感染症	報告なし	
二類感染症	報告なし（結核を除く）	
三類感染症	コレラ	1人（類型 患者、血清型 O1）
四類感染症	E型肝炎	1人（推定感染地域 国内）
	つつが虫病	1人
	レジオネラ症	1人（病型 肺炎型）
五類感染症	アメーバ赤痢	3人（病型 腸管アメーバ症2人、 腸管及び腸管外アメーバ症1人）
	後天性免疫不全症候群	1人（病型 その他）
	侵襲性肺炎球菌感染症	4人
	梅毒	4人（病型 無症状病原体保有者4人）
	播種性クリプトコックス症	1人
	百日咳	2人

1 この情報に関する御質問・御意見等がございましたら、下記まで御連絡ください。

衛生研究所 感染症情報担当者会議(感染症疫学情報担当) TEL: 0493-59-9325 FAX: 0493-59-9613

e-mail: p5349952@pref.saitama.lg.jp URL: <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/index.html>

2 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ(URL: <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>)で御覧になれます。

インフルエンザ流行情報（第2週） 小児科定点・内科定点からの報告

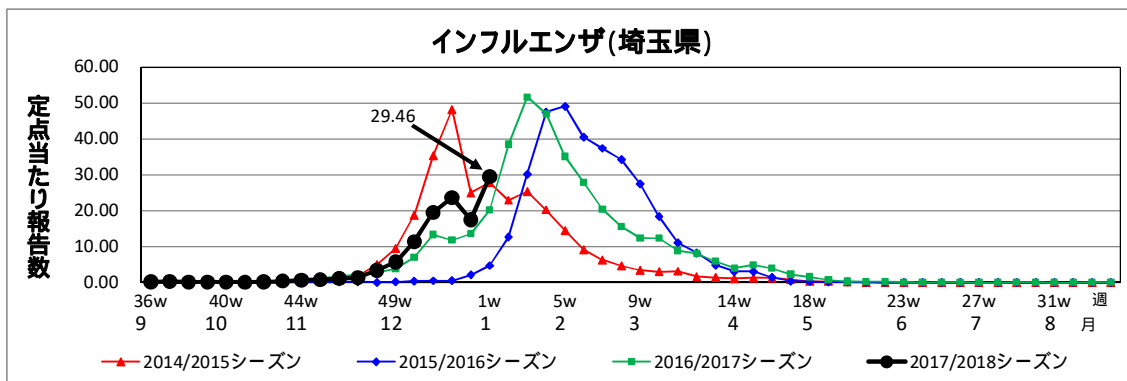


図1 定点当たり報告数の推移

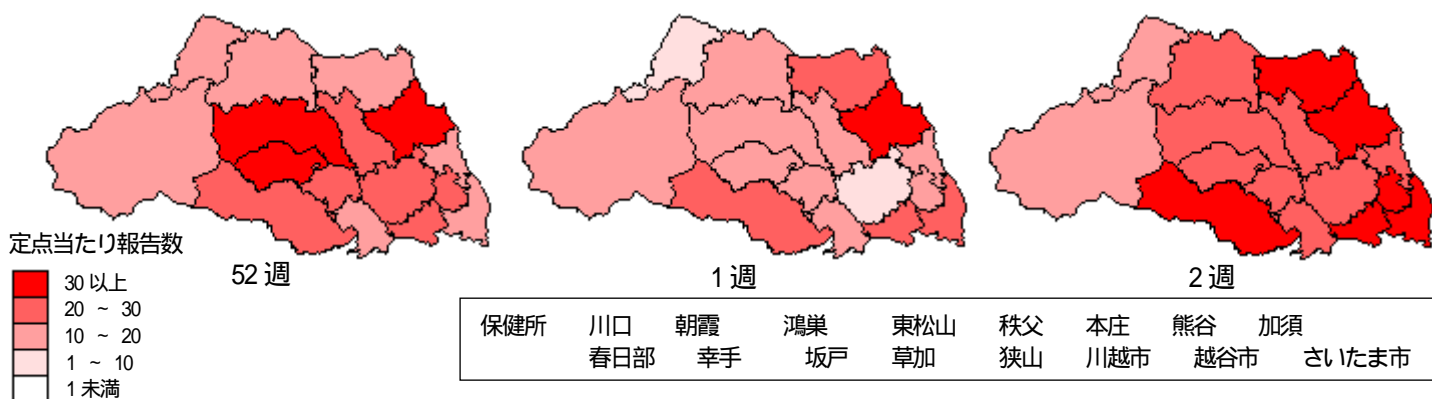


図2 流行の推移（2017年52週～2018年2週）

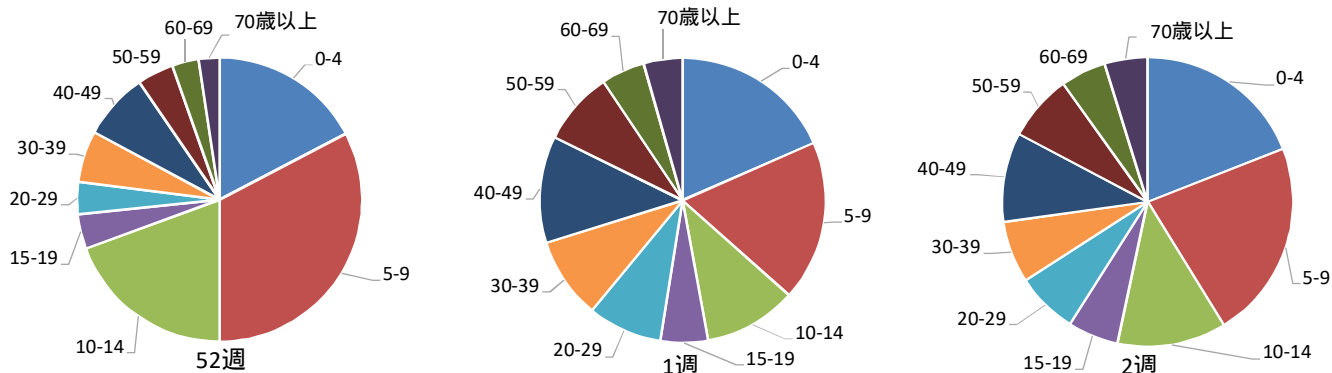


図3 各週における報告患者の年齢（割合）

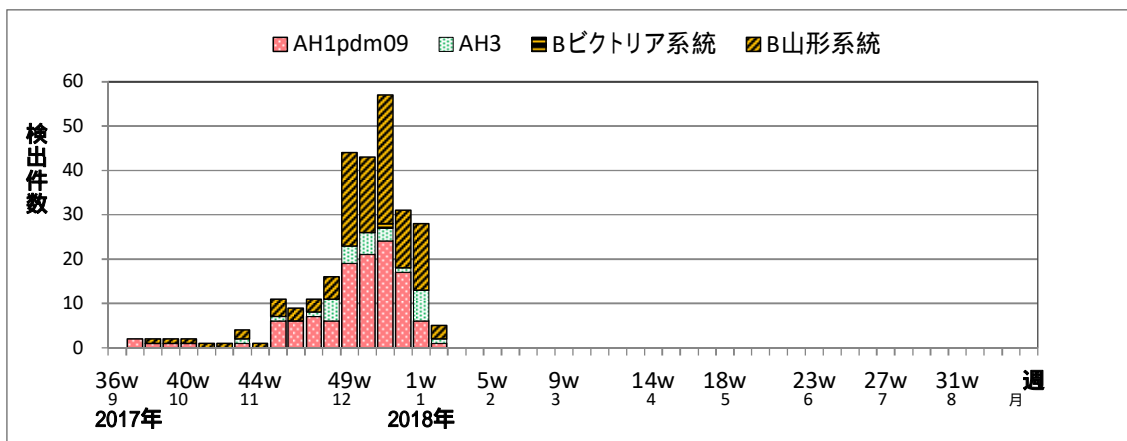


図4 AH1pdm09、AH3、B（ビクトリア系統、山形系統）の週別検出数

詳細なウイルスの検出状況は <http://www.pref.saitama.lg.jp/b0714/surveillance/srv-flu.html> をご覧ください。

感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第2週)

(2018年1月16日 15:00集計)

	今週 届出	累 計	2017年 累計		今週 届出	累 計	2017年 累計
一類感染症							
エボラ出血熱				ベスト			
クリミア・コンゴ出血熱				マールブルグ病			
痘そう				ラッサ熱			
南米出血熱							
二類感染症							
急性灰白髄炎				中東呼吸器症候群(MERS)			
結核*	-	-	1280	鳥インフルエンザ(H5N1)			
ジフテリア				鳥インフルエンザ(H7N9)			
重症急性呼吸器症候群(SARS)							
三類感染症							
コレラ	1	1		腸チフス			3
細菌性赤痢			7	パラチフス			
腸管出血性大腸菌感染症		1	246				
四類感染症							
E型肝炎	1	1	19	東部ウマ脳炎			
ウエストナイル熱				鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)			
A型肝炎			12	ニパウイルス感染症			
エキノコックス症				日本紅斑熱			
黄熱				日本脳炎			
オウム病			1	ハンタウイルス肺症候群			
オムスク出血熱				Bウイルス病			
回帰熱				鼻疽			
キャサヌル森林病				ブルセラ症			1
Q熱				ベネズエラウマ脳炎			
狂犬病				ヘンドラウイルス感染症			
コクシジオイデス症				発しんチフス			
サル痘				ポツリヌス症			
ジカウイルス感染症				マラリア			1
重症熱性血小板減少症候群				野兔病			
腎症候性出血熱				ライム病			
西部ウマ脳炎				リッサウイルス感染症			
ダニ媒介脳炎				リフトバレー熱			
炭疽				類鼻疽			
チクングニア熱				レジオネラ症	1	1	99
つつが虫病	1	1	2	レプトスピラ症			2
デング熱			12	ロッキー山紅斑熱			
五類感染症							
アメーバ赤痢	3	3	53	水痘*			12
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)			11	先天性風しん症候群			
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		2	57	梅毒	4	6	232
急性脳炎		1	45	播種性クリプトコックス症	1	1	3
クリプトスポリジウム症				破傷風			2
クロイツフェルト・ヤコブ病			4	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症			
劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	21	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			12
後天性免疫不全症候群	1	1	34	百日咳	2	2	-
ジアルジア症				風しん			6
侵襲性インフルエンザ菌感染症			20	麻しん			5
侵襲性髄膜炎菌感染症			2	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1	8
侵襲性肺炎球菌感染症	4	7	131				
指定感染症	該当疾患は無し						

水痘*：患者が入院を要すると認められるものに限る。

ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)再掲	B型	C型	D型	その他
累計				

累計は診断日で集計
*2017年累計は暫定値です。
*結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 保健所別 (第2週 平成30年1月8日～平成30年1月14日)

保健所	インフルエンザ # 1		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		咽頭炎		咽頭群血性レンサ球菌		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎 # 2		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎 # 3		クラミジア肺炎		感染性胃腸炎 (ロタウイルス)		インフルエンザ (入院)						
	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり	報告数	定点点当たり					
全	7570	29.46	54	0.33	54	0.33	387	2.37	387	2.37	1065	6.53	64	0.39	11	0.07	29	0.18	66	0.40	1	0.01	19	0.12	2	0.05	33	0.83	-	-	-	-	4	0.10	1	-	4	0.10	-	-					
川	936	36.00	11	0.65	10	0.59	99	5.82	99	5.82	177	10.41	6	0.35	3	0.18	19	1.12	8	0.47	-	-	4	0.24	-	-	9	1.80	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*					
朝	572	24.87	4	0.27	10	0.67	43	2.87	43	2.87	90	6.00	5	0.33	2	0.13	-	-	6	0.40	-	-	3	0.20	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鴻	548	28.84	4	0.33	1	0.08	10	0.83	10	0.83	51	4.25	8	0.67	-	-	-	0.08	2	0.17	-	-	2	0.17	-	-	5	1.67	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*			
東	186	23.25	-	-	-	-	8	1.60	8	1.60	30	6.00	1	0.20	-	-	-	-	2	0.40	-	-	1	0.20	-	-	5	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秩	61	12.20	-	-	1	0.33	4	1.33	4	1.33	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
本	112	16.00	2	0.50	4	1.00	7	1.75	7	1.75	12	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.50	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊	410	29.29	5	0.56	2	0.22	32	3.56	32	3.56	105	11.67	2	0.22	-	-	-	-	3	0.33	-	-	-	-	-	-	2	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
加	372	37.20	-	-	-	-	-	-	-	12	4	4	0.67	-	-	-	-	-	3	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
春	279	27.90	2	0.33	2	0.33	30	5.00	30	5.00	50	8.33	-	-	2	0.33	-	-	4	0.67	-	-	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
幸	594	42.43	5	0.56	8	0.89	30	3.33	30	3.33	39	4.33	5	0.56	2	0.22	1	0.11	3	0.33	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
坂	260	26.00	2	0.33	-	-	4	0.67	4	0.67	17	2.83	1	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
草	726	38.21	4	0.33	5	0.42	23	1.92	23	1.92	58	8.33	1	0.08	1	0.33	2	0.17	3	0.25	0.08	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
狭	841	33.64	7	0.44	7	0.44	17	1.39	17	1.39	16	1.33	-	-	-	-	-	1	0.06	6	0.38	-	-	1	0.06	-	-	2	0.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
川	347	26.69	-	-	-	-	13	1.63	13	1.63	37	5.00	4	0.33	-	-	-	2	0.25	4	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
越	420	32.31	2	0.25	-	-	20	2.50	20	2.50	31	3.88	2	0.25	1	0.13	3	0.38	6	0.75	-	-	-	-	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
さい	906	22.10	6	0.22	4	0.15	47	1.74	47	1.74	231	8.56	9	0.33	-	-	-	-	16	0.59	-	-	5	0.19	-	-	4	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(- : 0.00) # 1 鳥インフルエンザを除く # 2 真菌性を含む # 3 オウム病を除く
1月 16日 13:00

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 (第2週 平成30年1月8日～平成30年1月14日)

	合計		-6ヵ月		12ヵ月		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		7歳		8歳		9歳		10-14		15-19		20-29		30-39		40-49		50-59		60-69		70-79		80～						
	合計	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	報告数					
インフルエンザ #1	7,570	26	103	269	348	322	372	455	345	316	306	260	916	426	523	520	758	562	381	232	130																										
RSウイルス感染症	54	15	14	18	4	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
咽頭結膜熱	54	1	5	9	13	9	4	3	5	-	2	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	387	-	1	11	17	29	48	46	44	27	27	64	10	19																																	
感染性胃腸炎	1,065	3	67	165	101	100	86	63	56	49	45	33	130	35	132																																
水痘	64	1	3	3	1	3	7	5	8	15	8	4	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
手足口病	11	-	-	3	1	1	1	1	2	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
伝染性紅斑	29	-	1	2	1	2	4	4	5	1	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
突発性発しん	66	-	26	32	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
ヘルパンギーナ	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性耳下腺炎	19	-	-	-	1	4	3	4	-	-	1	2	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
急性出血性結膜炎	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
流行性角結膜炎	33	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
細菌性髄膜炎 #2	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～																														
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
マイコプラズマ肺炎	4	-	-	2	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 #3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
(入院)インフルエンザ	16	-	2	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

表中の数値は各定点からの報告数 (- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報 第 51 週

(12月18日～12月24日)

平成30年1月17日

インフルエンザの定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(26.03)、長崎県(25.57)、岡山県(25.19)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は551例と前週と比較して増加した。都道府県別では46都道府県から報告があり、年齢別では0歳(29例)、1～9歳(177例)、10代(49例)、20代(7例)、30代(7例)、40代(13例)、50代(12例)、60代(46例)、70代(83例)、80歳以上(128例)であった。

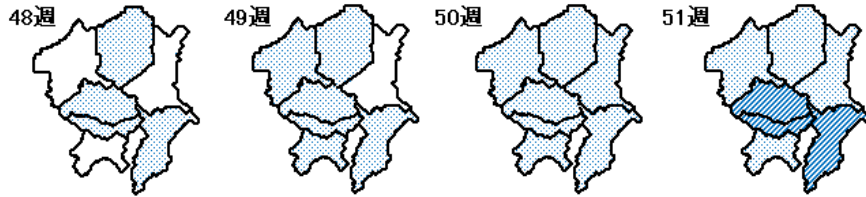
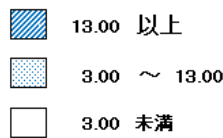
RSウイルス感染症の報告数は2,316例と増加した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約69%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は山形県(2.33)、群馬県(1.81)、富山県(1.79)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(7.11)、山形県(6.63)、北海道(5.82)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(18.50)、愛媛県(13.38)、埼玉県(12.69)である。水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は福岡県(0.98)、青森県(0.95)、奈良県(0.88)である。手足口病の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は佐賀県(3.00)、富山県(1.90)、徳島県(1.74)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は神奈川県(0.29)、岩手県(0.25)、山形県(0.23)、栃木県(0.23)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.73)、岩手県(1.45)、大分県(1.03)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は秋田県(5.13)、青森県(1.50)、山形県(1.00)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。9道県から10例報告があり、年齢別では1～4歳(7例)、5～9歳(2例)、50代(1例)であった。

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(19.57)、東京都(13.93)、千葉県(13.01)からの報告が多い。

インフルエンザ



平成29年 51週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数 63,774 定点当たり 12.87	20,413 13.42	1,050 8.75	763 10.04	937 9.86	4,990 19.57	2,771 13.01	5,766 13.93	4,136 11.89
RSウイルス感染症	報告数 2,316 定点当たり 0.73	406 0.42	53 0.71	48 1.00	29 0.50	74 0.46	44 0.33	103 0.39	55 0.25
咽頭結膜熱	報告数 2,245 定点当たり 0.71	700 0.73	23 0.31	12 0.25	105 1.81	148 0.91	82 0.61	184 0.70	146 0.67
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数 9,412 定点当たり 2.97	3,168 3.31	209 2.79	86 1.79	211 3.64	580 3.58	483 3.60	969 3.71	630 2.89
感染性胃腸炎	報告数 26,566 定点当たり 8.39	10,069 10.53	508 6.77	167 3.48	498 8.59	2,056 12.69	1,177 8.78	3,305 12.66	2,358 10.82
水痘	報告数 1,650 定点当たり 0.52	574 0.60	26 0.35	21 0.44	44 0.76	99 0.61	84 0.63	144 0.55	156 0.72
手足口病	報告数 1,941 定点当たり 0.61	523 0.55	59 0.79	41 0.85	50 0.86	99 0.61	84 0.63	93 0.36	97 0.44
伝染性紅斑	報告数 251 定点当たり 0.08	143 0.15	4 0.05	11 0.23	9 0.16	16 0.10	7 0.05	33 0.13	63 0.29
突発性発しん	報告数 1,143 定点当たり 0.36	344 0.36	14 0.19	18 0.38	28 0.48	53 0.33	40 0.30	110 0.42	81 0.37
百日咳	報告数 30 定点当たり 0.01	4 0.00	-	-	-	-	1 0.01	2 0.01	1 0.00
ヘルパンギーナ	報告数 245 定点当たり 0.08	44 0.05	4 0.05	-	2 0.03	18 0.11	3 0.02	10 0.04	7 0.03
流行性耳下腺炎	報告数 898 定点当たり 0.28	139 0.15	9 0.12	3 0.06	35 0.60	17 0.10	23 0.17	16 0.06	36 0.17
急性出血性結膜炎	報告数 11 定点当たり 0.02	6 0.03	-	-	-	5 0.12	1 0.03	-	-
流行性角結膜炎	報告数 580 定点当たり 0.83	228 1.10	27 1.59	4 0.33	13 0.93	32 0.78	18 0.51	30 0.79	104 2.08
細菌性髄膜炎 #2	報告数 4 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	-	-	1 0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数 19 定点当たり 0.04	1 -	-	-	-	-	1 0.11	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数 173 定点当たり 0.36	23 0.28	3 0.23	2 0.29	6 0.75	3 0.30	5 0.56	2 0.08	2 0.20
クラミジア肺炎 #3	報告数 7 定点当たり 0.01	1 0.01	-	-	-	1 0.10	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数 10 定点当たり 0.02	1 0.01	-	-	-	1 0.10	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

全国・関東情報

第 52週

(12月25日～12月31日)

平成30年1月17日

インフルエンザの定点当たり報告数は第42週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(45.14)、大分県(35.12)、長崎県(30.51)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は742例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(39例)、1～9歳(226例)、10代(32例)、20代(6例)、30代(15例)、40代(19例)、50代(24例)、60代(72例)、70代(117例)、80歳以上(192例)であった。

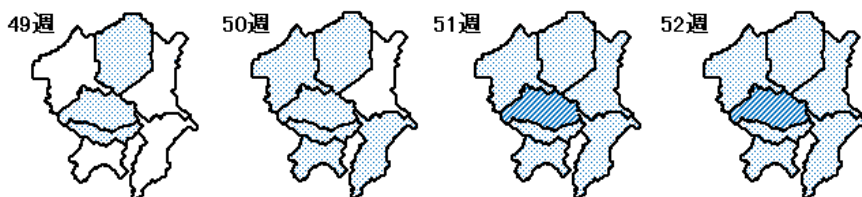
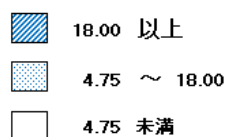
RSウイルス感染症の報告数は2,132例と減少した。年齢別では1歳以下の報告数が全体の約69%を占めている。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は富山県(2.41)、新潟県(1.95)、宮崎県(1.56)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(8.21)、山形県(6.55)、北海道(4.65)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は大分県(16.11)、愛媛県(11.86)、東京都(10.33)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は石川県(1.03)、北海道(0.91)、福岡県(0.91)、新潟県(0.75)である。手足口病の定点当たり報告数は3週連続で減少した。都道府県別の上位3位は佐賀県(2.23)、長崎県(1.59)、青森県(1.17)、徳島県(1.17)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は栃木県(0.31)、神奈川県(0.25)、山形県(0.21)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(1.13)、青森県(1.02)、岩手県(0.93)である。

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は第49週以降減少が続いている。都道府県別の上位2位は秋田県(3.50)、青森県(1.33)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は増加した。14府県から25例報告があり、年齢別では0歳(5例)、1～4歳(13例)、5～9歳(6例)、50代(1例)であった。

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、埼玉県(23.49)からの報告が多い。

インフルエンザ



		平成29年 52週								
		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	85,976	24,562	2,079	1,036	1,288	5,848	3,166	6,325	4,820
	定点当たり	17.88	17.72	17.33	13.63	13.70	23.49	17.99	17.52	15.55
RSウイルス感染症	報告数	2,132	370	49	35	29	81	37	89	50
	定点当たり	0.70	0.43	0.65	0.73	0.50	0.52	0.33	0.40	0.26
咽頭結膜熱	報告数	1,919	571	39	21	66	98	41	136	170
	定点当たり	0.63	0.66	0.52	0.44	1.14	0.63	0.36	0.62	0.88
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	7,460	2,257	248	62	179	434	246	573	515
	定点当たり	2.44	2.61	3.31	1.29	3.09	2.78	2.18	2.59	2.65
感染性胃腸炎	報告数	22,316	7,311	434	217	482	1,484	700	2,282	1,712
	定点当たり	7.29	8.45	5.79	4.52	8.31	9.51	6.19	10.33	8.82
水痘	報告数	1,510	440	28	24	40	92	40	118	98
	定点当たり	0.49	0.51	0.37	0.50	0.69	0.59	0.35	0.53	0.51
手足口病	報告数	1,312	267	27	21	34	52	44	54	35
	定点当たり	0.43	0.31	0.36	0.44	0.59	0.33	0.39	0.24	0.18
伝染性紅斑	報告数	204	108	2	15	9	17	6	11	48
	定点当たり	0.07	0.12	0.03	0.31	0.16	0.11	0.05	0.05	0.25
突発性発しん	報告数	996	269	15	17	16	50	23	81	67
	定点当たり	0.33	0.31	0.20	0.35	0.28	0.32	0.20	0.37	0.35
百日咳	報告数	29	7	-	1	-	-	2	3	1
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.02	-	-	0.02	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	135	19	3	-	4	5	2	2	3
	定点当たり	0.04	0.02	0.04	-	0.07	0.03	0.02	0.01	0.02
流行性耳下腺炎	報告数	696	108	2	2	26	22	12	27	17
	定点当たり	0.23	0.12	0.03	0.04	0.45	0.14	0.11	0.12	0.09
急性出血性結膜炎	報告数	9	2	-	-	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	-	-	0.03	0.04	-	-
流行性角結膜炎	報告数	505	194	20	11	34	21	15	18	75
	定点当たり	0.75	1.07	1.18	0.92	2.43	0.55	0.56	0.55	1.83
細菌性髄膜炎 #2	報告数	9	3	-	1	-	-	-	2	-
	定点当たり	0.02	0.04	-	0.14	-	-	-	0.08	-
無菌性髄膜炎	報告数	11	3	-	-	-	1	1	1	-
	定点当たり	0.02	0.04	-	-	-	0.10	0.11	0.04	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	165	25	4	6	1	2	3	6	3
	定点当たり	0.35	0.31	0.31	0.86	0.13	0.20	0.33	0.25	0.33
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	3	-	-	-	-	1	2	-
	定点当たり	0.01	0.04	-	-	-	-	0.11	0.08	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	25	2	-	-	2	-	-	-	-
	定点当たり	0.05	0.03	-	-	0.25	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

埼玉県病原微生物検出情報 (月報) 2017 年 12 月号

2018 年 1 月 17 日発行

この情報は感染症法に基づく、感染症発生動向調査により、埼玉県衛生研究所、さいたま市健康科学研究センター、川越市保健所及び越谷市保健所の病原体検査情報をまとめたものです。

今月のコメント

12 月はインフルエンザ検体が急増し、168 件採取されました。そのうち B 型が 70 検体、AH1pdm09 が 66 検体、AH3 型が 14 検体から検出されています。

細菌検出状況

平成29年12月31日現在

病原体名		分離月	10月	11月	12月	備考 (12月分)
三類	赤痢菌		1	1		
	チフス菌		1	1		
	パラチフス A 菌					
	コレラ菌					
	腸管出血性大腸菌 O157		4	2	5	H7(VT1&2) : 4 H7(VT2) : 1
	腸管出血性大腸菌 O26		3	1		
	腸管出血性大腸菌その他		1	1		
四類	レジオネラ菌		4			
五類	バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)		2			
	溶血性レンサ球菌 (劇症型)			1		
	溶血性レンサ球菌 (溶レン菌感染症)			4	3	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T12) : 1 <i>Streptococcus pyogenes</i> (TB3264) : 2
	播種性クリプトコックス症		1			
	その他		7	5	2	・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE) : 2 (<i>Enterobacter aerogenes</i> : 2)

ウイルス検出状況

全数把握対象疾患

四類感染症					五類感染症						
臨床診断名	ウイルス	平成29年 12月31日現在 (累計:1月~)				臨床診断名	ウイルス	平成29年 12月31日現在 (累計:1月~)			
		検出月 検体合計数	10月	11月	12月			累計	検出月 検体合計数	10月	11月
E 型肝炎	検体数	3	0	1	44	急性脳炎 (四類以外)	検体数	14	15	4	251
	E型肝炎	1		1	11		ヒトヘルペス 6	10	12	4	147
	検査中	1			4		ヒトヘルペス 7	3	1		2
ウエストナイル熱	検体数				3		パレコ				5
	検査中						ライノ				2
A 型肝炎	検体数				5		単純ヘルペス 1	1			2
	A型肝炎				5		インフルエンザ A				1
	検査中						コクサッキー A6				6
重症熱性血小板減少症候群	検体数				5		サイトメガロ				1
	SFTS						エンテロ A71	1			2
	検査中						EB				4
ジカウイルス感染症	検体数				2		ヒトパルボ B19				2
	検査中						ムンプス				1
	その他のウイルス				3		ノロ				2
チクングニア熱	検体数						ロタ (A)				1
	検査中						検査中			4	4
	その他のウイルス						検体数	1	2		16
デング熱	検体数	2			17	風しん					
	検査中	2			13	検査中					
	その他のウイルス					その他のウイルス				1	
麻しん	検体数				88	麻しん	3	1		17	
	検査中				17	検査中					
	その他のウイルス				8	その他のウイルス					

定点把握対象疾患

季節性インフルエンザ

平成29年 12月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
インフルエンザ	検体数	147	121	96	110	34	8	6	3	7	15	47	168	762
	インフルエンザ AH3	118	81	41	27	3	3	2	1		1	6	14	297
	インフルエンザ B	20	33	48	81	23	4			2	5	14	70	300
	インフルエンザ AH1pdm09	1	1	1		2		1	1		4	2	24	66
	インフルエンザ A 検査中												1	1
その他のウイルス	アデノ 2(4), アデノ 6(1), アデノ nt(2), コクサッキー A10(1), ライノ(8), ヒトメタニューモ(4), パラインフルエンザ 2(2), パラインフルエンザ 3(3), パラインフルエンザ 4(2), コロナ(4), ポカ(2), RS(3)													36

五類定点把握対象疾患(季節性インフルエンザを除く)

平成29年 12月31日現在(累計:1月~)

臨床診断名	検出月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
RSウイルス 感染症	検体数	40	33	38	31	47	55	75	98	54	71	48	33	623
	検査中	6	2	2	4	2	3	12	10	11	16	4	3	75
その他のウイルス	ライノ(1), アデノ 2(2), アデノ nt(1), パラインフルエンザ 1(2), パラインフルエンザ 4(1)													7
咽頭結膜熱	検体数	4	2		5	11	8	10	8	5	4	8	3	68
	アデノ 1				1		1	1						3
	アデノ 2	2	1		3	5	5	4	1			1		22
	アデノ 3				1	2	1	2		3	1	4	1	18
	アデノ 4	1									2			3
アデノ 5					1			1					3	
アデノ 54									2		1	1		4
アデノ 64										1				1
検査中													2	2
その他のウイルス	アデノ nt(1), コクサッキー A4(1), コクサッキー B1(1), インフルエンザ AH3(1), ヒトメタニューモ(2), パラインフルエンザ 3(1), RS(1), EB(1)													9
感染性胃腸炎	検体数	12	8	19	13	14	24	9	10	11	6	13	12	151
	ノロ	2	3	2		2	5	1	1	2	1	6	4	29
	サボ					3	5	1				1	1	11
	アストロ		1	1		1	3	1						7
	ロタ (A)	3	2	9	10	1								25
検査中													2	2
その他のウイルス	パレコ(3), アデノ 40/41(8), アデノ nt(1), コクサッキー A4(1), コクサッキー A6(1), コクサッキー B2(1), アデノ 1(3), アデノ 2(2), アデノ 31(1), サイトメガロ(1), ライノ(4)													26
手足口病	検体数		3	3		2	4	18	21	13	16	5	6	91
	コクサッキー A6		1	2			2	11	11	11	6			44
	コクサッキー A10								1		1			2
	コクサッキー A16							2	2					4
	エンテロ A71								1	1	7	2		11
検査中													6	6
その他のウイルス	エンテロ nt(1), エコー 3(1), エコー 9(1), パレコ(6), アデノ 7(1), アデノ nt(1), サイトメガロ(1), ヒトヘルペス6(1), ヒトバルボ B19(1), ライノ(4), コクサッキー B4(2)													20
ヘルパンギーナ	検体数			2	1	3	5	9	8	3	4		1	36
	コクサッキー A2								2		1			3
	コクサッキー A4										1			1
	コクサッキー A6							3	2		1			6
	コクサッキー A10			1				1	3	3	1			9
検査中												1	1	
その他のウイルス	エンテロ nt(1), パレコ(4), ライノ(2), アデノ 1(2), アデノ 2(1), アデノ 3(2), アデノ nt(1), 単純ヘルペス 1(1), RS(1)													15
水痘	検体数				1							1		2
	検査中				1							1		2
伝染性紅斑	検体数			1										1
	検査中			1										1
	その他のウイルス	ライノ(1)												
突発性発しん	検体数		1				1	1				2	1	6
	ヒトヘルペス 6											1		1
	ヒトヘルペス 7											1		1
	検査中												1	1
その他のウイルス	コクサッキー A2(1), パレコ(1)													2
流行性耳下腺炎	検体数		1			2	1			1				5
	検査中									1				1
	その他のウイルス	インフルエンザ AH3(1)												
急性出血性結膜炎	検体数				1	1								2
	検査中													
	その他のウイルス													
流行性角結膜炎	検体数				3	1	2		5	1	1			13
	アデノ 3						1							1
	アデノ 54				3				5		1			9
	アデノ 56									1				1
	アデノ 64						1							1
検査中														
無菌性髄膜炎	検体数	18	16	11	3	11	7	16	36	9	24	15	7	173
	単純ヘルペス 1					1						1		2
	ヒトヘルペス 6										4			4
	ヒトヘルペス 7										3			10
	水痘帯状疱疹		1	1				1	3	1		1		4
	サイトメガロ		1											5
	EB	1	1	1				1	1			1		6
	コクサッキー B2									3	5			8
	エコー 3								3					3
	エコー 7								2					2
	エコー 9								1					1
	エコー 18													2
	エンテロ A71							1	2	1	2	1		5
	パレコ						1	6	1					7
	ライノ								1					2
ロタ (A)					1								1	
インフルエンザ B	1												1	
検査中													7	

総合トップ

くらし・環境

健康・福祉

しごと・産業

文化・教育

県政情報・統計

[総合トップ](#) > [健康・福祉](#) > [感染症情報センター](#) > [感染症の流行情報](#) > [感染症発生動向調査](#) > [感染症発生動向調査 2018年](#) > 感染症の流行状況 2018年 第2週

感染症発生動向調査 2018年

- [感染症の流行状況 2018年 第1週](#)

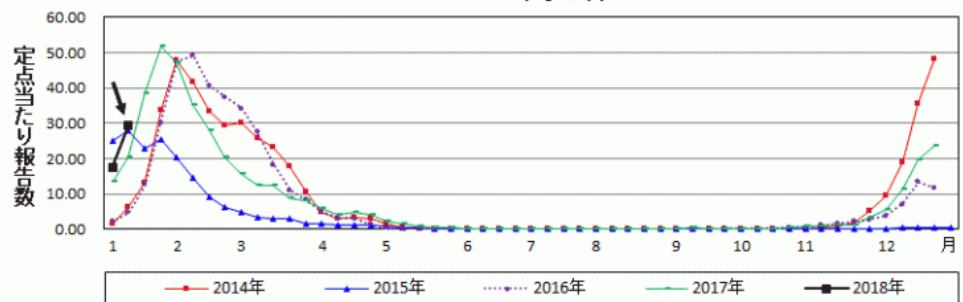
感染症の流行状況 2018年 第2週

2018年第2週（平成30年1月8日～1月14日）の要点 平成30年1月17日

[インフルエンザ](#)の定点当たり報告数は、前週より増加しました。外出後の手洗い・うがいとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早目に受診してください。

- [インフルエンザに関する情報の掲載ページへ](#)
- [麻疹に関する情報の掲載ページへ](#)
- [風しんに関する情報の掲載ページへ](#)

インフルエンザ(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	↑	★★	伝染性紅斑(りんご病)	↑	★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	→	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	↓	★	流行性角結膜炎	↑	★★
手足口病	→	★			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。